

日経産業新聞

2006年(平成18年)
10月4日
水曜日

NIKKEI BUSINESS DAILY

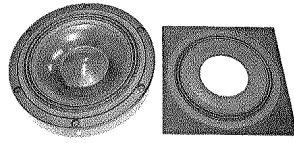
http://www.nikkei.co.jp/ ■日経産業新聞ホームページ http://ss.nikkei.co.jp/ss/ ■購読のお申し込み ☎0120-21-4946 http://www.nikkei4946.com



雪ケ谷化学 ポリカーボネート使い実用化

スポンジ素材開発の雪ケ谷化学工業(東京・大田、坂本光彦社長)は、耐久性を従来の五十倍に高めた発泡ポリウレタン素材を開発した。耐久力は確認されていたが、技術的に発泡が難しかったポリカーボネートを使用し実用化した。来年二月から出荷を始める。音響機器や下着メーカーに供給し、用途を拡大しながら事業の柱に育成する。

発泡ウレタン 耐久性5-10倍



新素材「テラポリカ」を加工するに合わせたネットは耐久性が高い半はポリカーボネートを使用。テラポリカは最大六面、液体ではなく固体が用。通常の発泡ポリウレタンに比べて耐久性は最大六倍、加工しにくい面がある。通常の発泡ポリウレタンに比べて耐久性は最大六倍、加工しにくい面がある。通常の発泡ポリウレタンに比べて耐久性は最大六倍、加工しにくい面がある。

音響・電子部品向けに

通常の発泡ポリウレタンは基本原料のイソシアネートにポリオールを混合して作る。ポリカーボネートの振動を抑えるエッジ用を完成、一台五十万円以上的高级品に採用し

PFUが海外展開

電子文書信びよう性証明 タイムスタンプ

【金沢】富士通子会社のPFU(石川県かほく市、輪島藤夫社長)は、電子文書などの信びよう性を証明する「タイムスタンプ」サービスの海外展開に乗り出す。文書の電子化が進んで進むなか内部統制強化の一環で、海外の需要も拡大すると判断。世界シェア首位の業務用イメージスキャナーの実績を生かし、

まず米社と組む

現地のソフトウェア会社、ソフト開発のハイランなどと組み販販する。タイムスタンプは電子作成された文書や画像が、作成者を含め誰からも改ざんされていないことを証明するサービス。作成時刻で信びよう性を示すことから時刻認証(タイムスタンプ)と呼ばれる。「オンタイムスタンプ」は米国内でも内部統制や第一弾として、米独立PFUは今後、文書管理の知的財産保護の強化で、

ものづくり紀行



た。エッジは通常、ゴムの生産ラインを増設し、を使っているが、重たい。来年二月から月産六十、品質劣化の原因になってきたという。熱を持つ、溶けるため他部品を損傷させることもあった。下着メーカー向けには変色や形崩れがしにくい性質を生かし、白色のマットなどを開発する。

CEATECが開幕

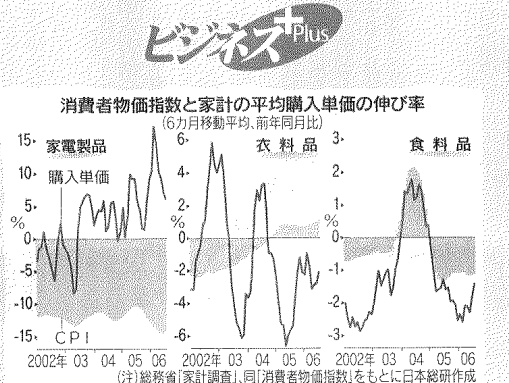


シャープ 東芝 55型のSED

ソニーブルーレイ録再機



デジタル家電やIT(情報技術)機器の見本市「CEATEC(シーテック)」が三日、千葉市の幕張メッセで開幕した。規模が分かれたまま製品化された次世代DVDや薄型ディスプレイの最新製品を展示、来場者の注目を集めた。(関連記事3、8面)



デフレ抜けるとメリハリ消費

消費者物価指数(CPI)の上昇基調が定着し「脱デフレ宣言」も間近との見方があるが、個別品目に目を凝らすと消費の実相は複雑だ。日本総合研究所の石川誠副主任研究員は「CPIと平均購入単価の伸び率に乖離が目立つ」と指摘する。衣料品はCPIが足元プラスだが、購入単価はマイナスが続く。衣料品や食料品は特売などでできるだけ安価に購入している消費者が多いようだ。

野村不動産ホールディングスが東証1部に上場した。野村証券と組み、不動産と金融の融合で事業拡大を狙う積極姿勢に、他の不動産大手からは警戒の声があがる。

携帯で撮影

千円円の売り上げを目指す。サービス名は「QR転送」。利用者はあらかじめ専用サイトを通じてパソコンなどのメールアドレスを登録する。その後、新聞の折り込みチラシのQRコードを撮影すると、携帯のカメラでQRコードを読み取り、画面が動